蘭越町立学校の教職員に係る超過在校等時間の公表（令和３年度後期）

１　公表に向けた考え方

蘭越町教育委員会では、「学校における働き方改革蘭越町アクション・プラン（第２期）」において、教職員の在校等時間から所定の勤務時間を減じた「時間外在校等時間」を１か月45時間以内、１年間で360時間以内とする目標を掲げています。

町立学校において、令和２年度に導入した出退勤管理システムにより把握した教育職員の超過在校等時間を定期的に公表し、働き方改革に関する取り組み状況を確認することにより、長時間勤務の縮減に向けた実効性を確保します。

２　町立学校教育職員に係る超過在校等時間の状況

区分	学校種別	超過在校等時間別人数		全職員平均
		４５時間以下	45時間超	
令和３年１０月	小学校（2校・35人）	24人（68.6%）	11人（31.4%）	34時間52分
	中学校（1校・13人）	10人（76.9%）	3人（23.1%）	36時間42分
令和３年１１月	小学校（2校・35人）	27人（77.1%）	8人（22.８%）	35時間0分
	中学校（1校・13人）	9人（69.2%）	4人（30.8%）	37時間33分
令和３年１２月	小学校(2校・35人)	30人（85.7%）	5人（14.3%）	30時間43分
	中学校（1校・13人）	10人（76.9%）	3人（33.3%）	36時間58分
令和４年１月	小学校（2校・35人）	34人（97.1%）	1人（2.9%）	15時間7分
	中学校（1校・13人）	13人（100%）		22時間9分
令和４年２月	小学校（2校・35人）	30人（85.7%）	5人（14.3%）	26時間26分
	中学校（1校・13人）	11人（84.6%）	2人（15.4%）	27時間37分
令和４年３月	小学校（2校・35人）	22人（62.9%）	13人（37.1%）	40時間29分
	中学校（1校・13人）	10人（76.9%）	3人（23.1%）	36時間41分

＜補足事項＞

※教職員とは、校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭等をいいます。

※在校等時間とは、教職員が在校している時間を基本とし、校外で活動する時間を加え、自己研鑽その他業務外の時間及び休憩時間を除いた時間をいいます。

３　令和３年度後期における超過在校等時間の考察について

主に小学校で１０月は、学芸会等の学校行事への指導や準備、３月は、年度末の事務整理等により時間外勤務が多くなっています。また、教頭、担任を持つ教諭に時間外勤務が多く、業務の平準化や簡素化に向けた対策が必要になっています。